

第10回広島放射線治療研究会

テーマ:肝・胆・膵・直腸

日時:平成 25 年 10 月 5 日(土) 15:00～

場所:アークホテル広島 4 階「鶴の間」

広島市南区西荒神町 1-45

TEL:082-263-6363

会費:1,000 円

プログラム

(15:00～15:05)

開会の辞

広島大学大学院 放射線腫瘍学 村上 祐司

(15:05～15:50)

【一般演題】 発表時間 1 演題15分(発表10分、質疑5分)

座長 広島市立広島市民病院 放射線治療科 松浦 寛司

1. 『肝細胞癌に対する定位放射線治療の成績』

広島大学大学院 放射線腫瘍学 木村 智樹

2. 『直腸癌に対する術前化学放射線療法の実験』

広島市立安佐市民病院 放射線治療科 伊東 淳

3. 『ベバシズマブを含む化学療法と放射線療法を併用した大腸癌症例における
有害事象について』

県立広島病院 放射線治療科 西淵 いくの

(15:50～16:00)

..... 休憩

4. 『切除不能局所進行膵癌に対する化学放射線療法』

広島市立安佐市民病院 放射線治療科 幸 慎太郎

5. 『Varian 新規リニアック TrueBeam 導入から臨床開始まで』

広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門 津田信太郎

(16:30～17:00)

【臨床研究】 発表時間 1 演題 15 分(質疑を含む)

座長 広島大学大学院 放射線腫瘍学 権丈 雅浩

1. 『広島大学病院における臨床試験の進捗状況』

広島大学大学院 放射線腫瘍学 村上 祐司、木村 智樹、権丈 雅浩、兼安祐子

2. 『HT-CARP 食道癌に対する放射線治療アンケート報告』

広島大学大学院 放射線腫瘍学 村上 祐司

(17:00～17:15)

…………… 休 憩 (コーヒープレイク) ……………

(17:15～18:15)

【特別講演】

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線腫瘍学 教授 永田 靖

『長期予後の改善を目指した肝細胞癌の集学的治療戦略』

演者 広島大学病院消化器・代謝内科

講師 相方 浩 先生

閉会の辞

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線腫瘍学 教授 永田 靖

※ 会終了後、情報交換会をご用意しております。

当日はご出席頂いた確認の為、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただきます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。